

空き地等の実態把握調査の実施

(1) 空き地等所有者 Web アンケート

目 的 : 空き地等の所有者に対して、空き地等の状況や今後の管理・活用の意向等を調査するもの

対 象 : 空き地等の所有者

期 間 : (プレ調査) 12月26日(月)～12月28日(水)
(本調査) 1月下旬～(予定)

調査項目 : 所有する空き地等の属性、現在の管理状況、今後の活用意向 等

※ 調査項目の詳細は「参考資料3 別紙1」参照

※ サンプル数は(プレ調査)500、(本調査)5,000(予定)

(2) 空き地等の適正な管理及び活用に関する実態把握調査

目 的 : 市区町村に対して、各行政区域内において存在する空き地等の状況や対応方針等を調査するもの

対 象 : 全市区町村

期 間 : 平成28年12月26日(月)～平成29年1月23日(月)

調査項目 : 各行政区域内の空き地等の発生状況、影響、実態把握の有無、適正な管理及び活用に関する優良事例、遊休化している公有地の活用意向 等

※ 調査項目の詳細は「参考資料3 別紙2」参照

※ 平成29年1月1日時点

空き地等所有者アンケート～プレアンケート～

あなたの持っているすべての空き地等の概況をお伺い致します。

Q.1 あなたの居住地域と同一市区町村にある空き地等の件数を、下記の地域区分ごとにご記入ください。

総件数					
	都市中心部の商業地域	都市中心部の住宅地域	郊外住宅地域 (農業地域・ 中山間地等を 除く)	農業地域 ・中山間地域	その他
件	件	件	件	件	件

Q.2 上記 Q.1 にご記入いただいた、全ての空き地等の面積の合計について、該当するものを 1 つ選んでください。

- (a)合計で 100m² 未満 (b)合計で 100m²～200m² 未満
(c)合計で 200m²～500m² 未満 (d)合計で 500m²～1,000m² 未満
(e)合計で 1,000m²～2,000m² 未満 (f)合計で 2,000m² 以上

Q.3 あなたの居住地域と異なる市区町村にある空き地等の件数を、下記の地域区分ごとにご記入ください。

総件数					
	都市中心部の商業地域	都市中心部の住宅地域	郊外住宅地域 (農業地域・ 中山間地等を 除く)	農業地域 ・中山間地域	その他
件	件	件	件	件	件

Q.4 上記 Q.3 にご記入いただいた、全ての空き地等の面積の合計について、該当するものを 1 つ選んでください。

- (a)合計で 100m² 未満 (b)合計で 100m²～200m² 未満
(c)合計で 200m²～500m² 未満 (d)合計で 500m²～1,000m² 未満
(e)合計で 1,000m²～2,000m² 未満 (f)合計で 2,000m² 以上

以降の設問は、あなたがお持ちの空き地等の中から 1 件を想定して、その空き地等（以下、当該土地と呼ぶ）についてお答えください。

Q.5 当該土地の所在地とあなたの居住地との位置関係について、該当するものを1つ選んでください。

- (a) あなたの居住する地域と同一市区町村内 (b) あなたの居住地域とは異なる市区町村

Q.6 当該土地の位置する地域についての地域区分を1つ選んでください。

- (a) 都市中心部の商業的な地域 (b) 都市中心部の住宅地
(c) 郊外住宅地（農業地域・中山間地等を除く） (d) 農業地域・中山間地域
(e) その他

Q.7 当該土地の、現在居住している住宅からの距離について、該当するものを1つ選んでください。

- (a) 徒歩圏内 (b) 車・電車などで1時間以内
(c) 車・電車などで1時間超～3時間以内 (d) 車・電車などで3時間超～日帰り可能
(e) 日帰りが不可能 (f) 不明

Q.8 当該土地の、最寄りの鉄道駅からの距離について、該当するものを1つ選んでください。

- (a) 駅から1km（概ね12分程度）未満 (b) 駅から1km以上～5km未満
(c) 駅から5km以上～10km未満 (d) 10km以上

Q.9 当該土地の面積をお答えください。

_____m²

Q.10 当該土地の現状について、該当するものを1つ選んでください。

- (a) 自らが物置・倉庫や駐車場として利用 (b) 自らが畑・菜園等として利用
(c) 物置・倉庫や駐車場として貸している (d) 畑・菜園等として貸している
(e) 特に利用していない (f) その他（具体的に：_____）

Q.11 当該土地の取得の背景・理由について、該当するものを1つ選んでください。

- (a) 相続・贈与で元の敷地の全体を取得 (b) 相続・贈与で元の敷地の一部を取得
(c) 自ら利用する住宅を建てるために購入 (d) 自宅以外（駐車場等）として自己利用するため
(e) 賃貸用の土地として購入 (f) 賃貸用の建物が建っている状態で購入
(g) 賃貸用の建物を建てるために購入 (h) その他（具体的に：_____）

Q.12 当該土地の取得時期について、該当するものを1つ選んでください。

- (a)1955（昭和30）年以前 (b)1956（昭和31）～1985（昭和60）年
(c)1986（昭和61）～1992（平成4）年 (d)1993（平成5）～2005（平成17）年
(e)2006（平成18）～2010（平成22）年 (f)2011（平成23）～2015（平成27）年
(g)2016（平成28）年以降

Q.13 当該土地が空き地等となってからの経過期間について、該当するものを1つ選んでください。

- (a)1年以内 (b)1年を超えて3年以内 (c)3年を超えて5年以内
(d)5年を超えて10年以内 (e)10年を超える期間

Q.14 当該土地が空き地等のままになっている理由について、該当するものを1つ選んでください。

- (a)空き地等を相続し、そのままになっている
(b)住宅等を建築するために土地を購入したが、まだ建築していない
(c)建っていた建物を除却し、そのままになっている
(d)貸しているが、借主が空き地等のままにしている
(e)その他（具体的に： _____）

（上記 Q.14 で(c)の回答者に対し）

Q.15 建っていた建物を除却した理由について、該当するものを1つ選んでください。

- (a)行政からの指導・勧告等があったため (b)行政からの助成金を受けられたため
(c)管理ができなくなったため (d)更地の方が売れると思ったため
(e)建て替えをするため (f)菜園・畑・農地・駐車場等で利用するため

Q.16 当該土地の管理として、どのようなものを行っていらっしゃいますか。該当するものすべてを選んでください。

- (a)草刈り (b)見回り (c)掃除 (d)看板・囲いの設置とその点検
(e)その他（具体的に： _____）

（上記 Q.16 で(★)の回答者に対し）

Q.17 前問での「管理」はどのくらいの頻度で行っていらっしゃいますか。もっとも近いものを1つ選んでください。

- (a)月に1回～数回 (b)年に1回～数回 (c)数年に1回

Q.18 維持や管理に要する費用は年間でおおよそいくらですか。もっとも近いものを1つ選んでください。※固定資産税等の税金、管理委託料、交通費、などを含みます。

- (a)費用はかかっていない (b)1万円未満 (c)1万円～3万円未満
(d)3万円～5万円未満 (e)5万円～10万円未満 (f)10万円～20万円未満
(g)20万円～50万円未満 (h)50万円以上 (i)不明

Q.19 管理をする上でどのような障害や課題がありますか。該当するものすべてを選んでください。

- (a)遠方に住んでいるので管理が困難
- (b)管理の作業が大変
- (c)管理費用の負担が重い
- (d)管理を頼める人や業者がない
- (e)土地を利用する予定がないので管理が無駄になる
- (f)障害や課題はない

Q.20 当該土地の維持管理（草刈り）等を外部に委託する希望がありますか。該当するものを1つを選んでください。

- (a)適当な業者がいれば委託したい
- (b)既に委託している
- (c)委託するつもりはない
- (d)不明

（上記 Q.20 で(a)または(b)の回答者に対し）

Q.21 管理委託をする際の費用は年間でいくらからいが適当だと思いますか。すでに委託している場合は、実際に払っている年額料金について、もっとも近いものを1つを選んでください。

- (a)年間1万円未満
- (c)年間1万円～3万円くらい
- (d)年間3万円～5万円くらい
- (e)年間5万円～10万円くらい
- (h)年間10万円～20万円くらい
- (g)年間20万円以上

当該土地の今後についてお伺い致します。

Q.22 当該土地の売却について、該当するものを1つ選んでください。

- (a)将来的にも売却するつもりはない (b)現在は考えていないが、将来的には売却もあり得る
(c)売却することを考えてもよい (d)売却先を探している

(上記 Q.22 で(a)の回答者に対し)

Q.23 Q.22 で「(a)将来的にも売却するつもりはない」理由は何ですか。該当するものすべてを選んでください。

- (a)今後自分や親族等が利用する予定だから (b)資産として保有し続けたいから
(c)先祖代々の土地だから (d)困っていないから
(e)満足できる価格で売却できないから (f)買い手が見つからないだろうから
(g)どうしたら売却できるかわからないから (h)売却の手間をかけたくないから
(i)その他 (具体的に: _____)

(上記 Q.22 で(d)の回答者に対し)

Q.24 売却の見通しについて、該当するものを1つ選んでください。

- (a)既に売却の見込みが立っている (b)近いうちに売却先が見つかると思う
(c)募集を行っているが、なかなか見つからず、売却は厳しいと考えている
(d)その他 (具体的に: _____)

Q.25 当該土地を貸すことについて、該当するものを1つ選んでください。

- (a)将来的にも貸すことはない (b)現在は考えていないが、将来的に貸すこともあり得る
(c)貸すことを考えてもよい (d)賃貸先を募集している

(上記 Q.25 で(a)の回答者に対し)

Q.26 Q.25 で「(a)将来的にも貸すことはない」理由は何ですか。該当するものすべてを選んでください。

- (a)今後自分や親族等が利用する予定だから (b)先祖代々の土地だから
(c)貸してしまうと自らの利用の際に障害になると困るから (d)満足な地代を得られないから
(e)どうしたら貸せるかわからないから (f)貸すための手間をかけたくないから
(g)どうせ借りる相手が見つからないから (h)他人に貸すのは不安だから
(i)困っていないから (j)その他 (具体的に: _____)

(上記 Q.25 で(d)の回答者に対し)

Q.27 賃貸の状況・見通しについて、該当するものを1つ選んでください。

- (a)既に賃貸の見込みが立っている
- (b)近いうちに賃貸先が見つかると思う
- (c)申出はあるが、税金等を勘案すると持ち出しになるので成約に至らない
- (d)申出があり、税金等を勘案しても利益は出るが、その条件では満足できず成約に至らない
- (e)募集を行っているが、なかなか見つからず、賃貸は厳しいと考えている
- (f)その他 (具体的に: _____)

Q.28 あなたはこの空き地等を今後5年間程度のうちに、どのように利用したいですか。もっとも近いものを1つ選んでください。※現在の利用方法を継続する場合も、該当するものを選んでください。

- (a)賃貸する
- (b)売却する
- (c)所有者やその親族が利用する (資材置き場等以外に)
- (d)所有者やその親族以外が利用する (資材置き場等以外に)
- (e)空き地のままにしておく (資材置き場等を含む)

Q.29 近年、空き地等を地域のまちづくりのために利活用する事例も出てきていますが、当該土地をまちづくりのための広場や公園として利活用することについて、どうお考えですか。該当するものを1つ選んでください。

- (a)無償で貸してもよい
- (b)借り手や利活用方法、賃貸条件次第で貸すことも考える
- (c)貸すことは考えられない
- (d)貸すよりも売りたい
- (e)その他 (具体的に: _____)

(上記 Q.29 で(c)の回答者に対し)

Q.30 前問で「(c)貸すことは考えられない」とお答えいただいた理由について、該当するものすべてを選んでください。

- (a)今後、自らの利用や賃貸、売却の際に障害になると困るから
- (b)より高い地代が得られる先に貸したいから
- (c)地域での利活用になると地域との付き合い上、管理状況について意見を言いにくいから
- (d)地域での利活用になると地域との付き合い上、返却を求めにくいから
- (e)家族や親族の了解が得られないから
- (f)その他 (具体的に: _____)

(上記 Q.29 で(b)の回答者に対し)

Q.36 前問で「条件次第で貸すことも考える」とお答えいただいた際の「条件」について、該当するものすべてを選んでください。

- (a)通常の商業利用等と同じ程度の地代が得られること

- (b)固定資産税が払える程度の地代が得られること
- (c)借り手が自治体等の信頼できる先であること
- (d)自治体や町内会等で責任を持って管理してくれること
- (e)今後自らが利用したり売却したりする際に遅滞なく返してくれること
- (f)その他（具体的に：_____）

Q.37 所有されている空き地等についてお考えのことがあれば、ご自由にご記入ください。

以 上

空き地に関する自治体アンケート

【1. 空き地等の賦存量などの実態】

Q.1-1 貴自治体に、空き地等がありますか。該当するもの1つを選んで下さい。

- 1 多くある
- 2 ある
- 3 少ない
- 4 ない

(Q.1-1の回答が「1」もしくは「2」の自治体はお答え下さい)

Q.1-2 貴自治体の中で、どのような地域に空き地等が多く存在しますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 市街化区域もしくは非線引き用途地域
- 2 市街化調整区域もしくは用途白地地域
- 3 都市計画区域外（都市計画区域制度未導入を含む）
- 4 多く存在する地域はない

(Q.1-2において「1」を選ばれた自治体はお答え下さい)

Q.1-3 貴自治体の市街化区域もしくは非線引き用途地域の中で空き地等が多く存在するところについて、該当するものを全て選んで下さい。

- 1 駅周辺・中心市街地（うち基盤整備済みの部分）
- 2 駅周辺・中心市街地（うち基盤未整備の部分）
- 3 路線商業地
- 4 市街地（うち基盤整備済みの部分）
- 5 市街地（うち基盤未整備の部分）
- 6 市街地縁辺部（うち基盤整備済みの部分）
- 7 市街地縁辺部（うち基盤未整備の部分）

(Q.1-1の回答が「1」もしくは「2」の自治体はお答え下さい)

Q.1-4 空き地等はどの程度の規模のものが多いですか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 小規模（住宅宅地の区画程度）
- 2 中規模（上記1と下記3の中間程度の規模）
- 3 大規模（大規模工場・商業施設の跡地等）
- 4 特定の規模が多いということはない
- 5 その他（具体的に： _____）

Q.1-5 最近 10 年程の間に空き地等はどのように変化していますか。該当するものを 1 つ選んで下さい。

- 1 増加している
- 2 ほとんど変わらない
- 3 減少している

Q.1-6 最近 10 年程の間の、空き地等が多い場所における発生・解消の進み方について、該当するものを 1 つ選んで下さい。

- 1 発生のみが進んでいる
- 2 発生が多く、解消が少ない
- 3 発生と解消が同程度で進んでいる
- 4 発生が少なく、解消が多い
- 5 解消のみが進んでいる
- 6 発生も解消も見られない

Q.1-7 現在から 10 年後、空き地等は現在と比較してどのように変化するとお考えですか。該当するものを 1 つ選んで下さい。

- 1 増加する
- 2 ほとんど変わらない
- 3 減少する

【2.空き地等の管理水準の低下や、空き地等による外部不経済の発生等の実態】

Q.2-1 貴自治体の空き地等の中で、「管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地」の発生が著しい地域等はどこですか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 駅周辺・中心市街地
- 2 路線商業地
- 3 市街地（駅周辺・中心市街地の周辺）
- 4 市街地縁辺部（市街地と郊外の間）
- 5 郊外
- 6 中山間地域
- 7 その他（具体的に： _____）

Q.2-2 「管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地」の件数は、10年前と比較してどのように変化していますか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 増加している
- 2 ほとんど変わらない
- 3 減少している
- 4 把握していない

Q.2-3 今から10年後、「管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地」の面積は、現在と比較して、どのように変化するとお考えですか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 増加する
- 2 ほとんど変わらない
- 3 減少する

Q.2-4 貴自治体において「管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地」の状態に至る理由として考えられるものについて、下記から該当するものをすべて選んで下さい。

- 1 高齢化等により自ら管理・活用できないなど、空き地等の所有者の身体的理由のため
- 2 管理・活用の費用を負担できないなど、空き地等の所有者の経済的理由のため
- 3 空き地等の所有者が、管理・活用の適当な委託先や担い手を見つけることが困難なため
- 4 空き地等が接道不良や狭小であるなど、空き地等の活用が困難なため
- 5 空き地等が複数の所有者による共有であるなど、管理・活用の意思決定が円滑に行われにくい
- 6 空き地等の所有者が、迷惑土地利用状態を是正する意識が希薄なため
- 7 空き地等の所有者が遠方居住であるなど、迷惑土地利用状態であることが認識できないため
- 8 空き地等の所有者が、迷惑土地利用状態とは認識していないため
- 9 その他（具体的に： _____）

Q.2-5 「管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地」が周辺に迷惑を及ぼしている現象は何ですか。該当するものをすべて選んで下さい。

- 1 ごみ等の投棄
- 2 火災
- 3 犯罪
- 4 景観の悪化
- 5 営農環境の低下
- 6 大型車両通過等による危険増加
- 7 騒音や振動
- 8 悪臭
- 9 土壌汚染や水質汚濁
- 10 土砂崩れ
- 11 害虫の発生
- 12 砂ぼこり
- 13 落ち葉、種子等の散乱
- 14 道路等周辺の汚れ
- 15 地域のイメージの低下
- 16 資産価値の低下
- 17 地域の活力（賑わいや経済）の低下
- 18 その他（具体的に： _____）
- 19 特にない

Q.2-6 地域・地区内に空き地等が複数存在することによって、地域・地区全体にどのような悪影響が及んでいる、もしくは及ぶ懸念がありますか？該当するものをすべて選んで下さい。

- 1 地域イメージの低下
- 2 地価（資産価値）の下落
- 3 地域の活力（賑わいや経済）の低下
- 4 治安の悪化
- 5 その他（具体的に： _____）

【3.空き地等への住民意見とそれへの対応について】

Q.3-1 貴自治体では、空き地等に関して住民の方からのご意見（利用希望、苦情）はありますか。該当するものをすべて選んで下さい。

- 1 利用希望がある（主な内容：_____）
- 2 苦情がある（主な内容：_____）
- 3 ない

（Q.3-1において「1」を選ばれた自治体はお答え下さい）

Q.3-2 過去10年間で空き地等に関する住民からの利用希望の数は、どのように変化していますか。該当するものを1つ選んで下さい。また、過去5年間の件数について、わかる範囲でお答え下さい。

- 1 増加している
 - 2 ほとんど変わらない
 - 3 減少している
- 過去5年間の件数（_____）件（わかる範囲で結構です）

（Q.3-1において「2」を選ばれた自治体はお答え下さい）

Q.3-3 過去10年間で空き地等に関する住民からの苦情の数は、どのように変化していますか。該当するものを1つ選んで下さい。また、過去5年間の件数について、わかる範囲でお答え下さい。

- 1 増加している
 - 2 ほとんど変わらない
 - 3 減少している
- 過去5年間の件数（_____）件（わかる範囲で結構です）

Q.3-4 貴自治体では、周辺に迷惑をもたらす空き地等について、何かしら紛争対応をした経験がありますか。

- 1 ある（具体的に：_____）
- 2 ない

【4.空き地等の実態把握の有無】

Q.4-1 貴自治体では、空き地等の実態(空き地等の分布や量、所有者情報)について把握を行っていますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 都市計画基礎調査で継続的に把握している
- 2 都市計画基礎調査以外の独自の調査で継続的に把握している（空き地等の分布や量について）
- 3 都市計画基礎調査以外の独自の調査で継続的に把握している（所有者情報について）
- 4 調査を行ったことがある（単年度調査等で、空き地等の分布や量について）
- 5 調査を行ったことがある（単年度調査等で、所有者情報について）
- 6 調査を行うことを検討している
- 7 調査を行う予定はない

⇒2～5で把握している場合、調査概要等の資料を添付して下さい

(Q.4-1において「1」～「5」を選ばれた自治体はお答え下さい)

Q.4-2 把握結果はどのような方法で整理を行っていますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 地理情報システム（GIS）で整理している
- 2 紙媒体の地図上に整理している
- 3 統計データとして整理している
- 4 その他（具体的に： _____）

Q.4-3 貴自治体内の空き地等をリスト化するような仕組みを設けていますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 全ての空き地等について貴自治体自らが動いてリスト化を行っている
- 2 管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地のみ貴自治体自らが動いてリスト化を行っている
- 3 活用したい空き地のみ貴自治体自らが動いてリスト化を行っている
- 4 所有者等による任意のデータ登録制度を設けている
- 5 特に設けていない
- 6 その他（具体的に： _____）

※Q.4-4～Q.4-6の質問では、空き地等に加えて空き家についてもお伺いします。

Q.4-4 貴自治体内の空き地等及び空き家を公開するような仕組みを設けていますか。該当するものを全て選んで下さい

(空き地等について)

- 1 不特定多数に対しネット（例：空き地バンク）や台帳縦覧等による公開を行っている
- 2 申し込みに応じ、原則として公開している

- 3 業務の中で必要に応じ情報提供を行っている
- 4 原則として公開や情報提供は行っていない
- 5 その他（具体的に： _____）
（空き家について）
- 6 不特定多数に対しネット（例：空き家バンク）や台帳縦覧等による公開を行っている
- 7 申し込みに応じ、原則として公開している
- 8 業務の中で必要に応じ情報提供を行っている
- 9 原則として公開や情報提供は行っていない
- 10 その他（具体的に： _____）

（Q.4-4において「1」もしくは「6」を選ばれた自治体は答え下さい）

Q.4-5 ネットや台帳縦覧等にて現時点で公開中の空き地等及び空き家の登録件数をご記載ください。

- 1 空き地（ _____ 件）
- 2 空き家（ _____ 件）

（Q.4-4において「1」もしくは「6」を選ばれた自治体は答え下さい）

Q.4-6 ネットで公開されている場合、どのような形態を利用しておりますか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 貴自治体のホームページ上に、物件情報のPDFデータのみ掲載している
- 2 web ページを作成し、物件検索エンジンをつけて、物件情報を掲載している
- 3 web ページを作成しているが、検索エンジンはつけず物件情報のみ掲載している

Q.4-7 貴自治体内の空き地等の実態(空き地等の分布や量、所有者情報)を把握する仕組みに関する課題（含む：仕組みを作る際の課題）について、該当するものを全て選んで下さい。

- 1 メリットがない
- 2 労力・予算が確保できない
- 3 制度的根拠がない
- 4 関連データが電子化されていない
- 5 自治体内の関係部局から情報が得られない
- 6 自治体外の関係団体から情報が得られない
- 7 所有者の特定ができない
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 特に課題は感じない

Q.4-8 「空き地バンク」等、貴自治体内の空き地等を公開する仕組みに関する課題（含む：仕組みを作る際の課題）について、該当するものを全て選んで下さい

- 1 メリットがない
- 2 労力・予算が確保できない
- 3 制度的根拠がない
- 4 所有者の協力が得られない
- 5 その他（具体的に： _____）
- 6 特に課題は感じない

【5.空き地等への対応に係る状況(担当部署等、一般的対応)】

Q.5-1 空き地等への対応に際し、担当部署は明確になっていますか？

- 1 なっている (部署名: _____)
- 2 案件に応じ対応している (下表にご記載下さい)

部署名	対応場面

Q.5-2 貴自治体では、空き地等の管理・活用を促進するためにどのような取り組みを行っていますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 意識啓発の実施 (イベント、広報、教育等)
- 2 相談窓口の設置
- 3 専門家等の派遣
- 4 行政等による所有者の把握・管理
- 5 監視等のパトロールの実施
- 6 ガイドライン等の提示
- 7 行政指導
- 8 条例等による規制等
- 9 斡旋 (除草業者等)
- 10 仲介 (空き地情報の提供等によるマッチング等)
- 11 管理用具 (草刈り機等) の貸出
- 12 助成 (購入、管理費の助成等)
- 13 行政等による管理受託
- 14 行政等による購入又は借上
- 15 税制措置 (課税強化)
- 16 税制措置 (課税減免)
- 17 除却すべき空き家の敷地を活用する支援
- 18 その他 (具体的に: _____)
- 19 行っていない

Q.5-3 Q.5-2の空き地等の管理・利活用を促進するための取り組みのうち、貴自治体独自の特徴を有する取り組みがありましたら、該当の番号をQ.5-2の選択肢の中からお選びいただくとともに、その名称と特徴を記載して下さい。

番号	名称	特徴

.....

Q.5-4 Q.5-2 の取り組みを検討するなどの際に、他自治体の取り組みを参考にした場合は、そのうち主な自治体名を1つ教えて下さい。

[参考にした自治体名： _____]

(Q.5-2において「1」～「17」を選ばれた自治体はお答え下さい。)

Q.5-5 Q.5-2 でお答えいただいた管理・利活用の取り組みの効果は出ていますか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 効果があった、又は効果が発現しつつある
- 2 今のところ効果は出ていない

(Q.5-5の回答が「1」の自治体はお答え下さい。)

Q.5-6 Q.5-2 で選択した取り組みのうち、効果への貢献度が大きいと考えられるもの全てを選んで下さい。

- 1 意識啓発の実施（イベント、広報、教育等）
- 2 相談窓口の設置
- 3 専門家等の派遣
- 4 行政等による所有者の把握・管理
- 5 監視等のパトロールの実施
- 6 ガイドライン等の提示
- 7 行政指導
- 8 条例等による規制等
- 9 斡旋（除草業者等）
- 10 仲介（空き地情報の提供等によるマッチング等）
- 11 管理用具（草刈り機等）の貸出
- 12 助成（購入、管理費の助成等）
- 13 行政等による管理受託
- 14 行政等による購入又は借上
- 15 税制措置（課税強化）
- 16 税制措置（課税減免）
- 17 除却すべき空き家の敷地を活用する支援
- 18 その他（具体的に： _____）

(Q.5-5 の回答が「2」の自治体はお答え下さい。)

Q.5-7 効果の発現を阻害している要因をご記載下さい。

(_____)

Q.5-8 貴自治体において、空き地等の管理・利活用の促進に関して、今後やってみたい取り組みがありましたら、その概要を記載して下さい。また、そのように考えるきっかけとなった他自治体の取り組みがありましたら、併せて記載して下さい。

やってみたい取り組み	
そのきっかけとなった他自治体等の取り組み	

Q.5-9 貴自治体において、空き地等の管理・利活用を促進する取り組みを実施するにあたっての課題は何ですか。該当するものを **3つまで**選んで下さい。

- 1 空き地等の場所、件数、面積等の発生状況が不明
- 2 空き地等の発生原因が不明
- 3 管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地等の場所、件数、面積等の発生状況が不明
- 4 管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地等の発生原因が不明
- 5 管理水準が低下（雑草繁茂等）した空き地等による迷惑の程度や範囲が限定的
- 6 紛争には介入できない
- 7 規制導入の理解が得られない
- 8 助成実施の理解が得られない
- 9 担当部局が決まらない
- 10 関係部局の協力が得られない
- 11 体制・予算が不十分
- 12 空き地等の土地所有者の意識や理解が不十分
- 13 法的措置が必要
- 14 そもそも土地の需要がない

Q.5-10 空き家対策と空き地対策への意識に相違はありますか。該当するものを一つ選んで下さい。

- 1 空き地対策よりも空き家対策の方をより重視している
- 2 空き家対策よりも空き地対策の方をより重視している
- 3 双方とも同等程度に重視している

【6.空き地等への制度的対応に係る状況】

Q.6-1 貴自治体には、空き地等の管理や利活用の促進のための条例等がありますか。該当するものを1つ選んで下さい。

(ここでいう条例等とは、適正な管理を怠った場合に指導・勧告等をしたり、管理を行う民間団体等を支援、あるいは利活用の誘導などの内容を含む条例や要綱等で、空き地の管理の適正化に関する条例、雑草等の除去に関する条例、防犯まちづくり条例、空き地の暫定利用に関する条例等の事例があります。)

- 1 ある
- 2 制定を検討している
- 3 ない

(Q.6-1の回答が「1」もしくは「2」の自治体はお答え下さい。)

Q.6-2 貴自治体の条例等の名称、その他概要を教えてください。条例等が複数ある場合は、それぞれについてお答え下さい。

①条例等の名称	
②施行年月日	
③対象（該当するもの全てを選ぶ）	1 空き家 2 空き地 3 屋外駐車場 4 資材置場 5 残土置場 6 その他（ ）
④目的（該当するもの全てを選ぶ）	1 生活環境の保全（雑草の除去） 2 生活環境の保全（騒音・振動・悪臭、害虫、砂ぼこり、ごみ等の投棄等の防止） 3 防災 4 防犯 5 景観保全 6 自然環境保全 7 農地保全 8 危険防止 9 利活用の促進 10 その他（具体的に ）
⑤内容（該当するもの全てを選ぶ）	1 規制の制定がある 2 支援（助成）の規定がある 3 支援（助成以外）の規定がある

⑥規制制定がある場合の処分等の規定の内容等（該当するもの全てを選ぶ）		規定の有無 （あれば○）	規定有りの場合の適用実績有無（あれば○）	規定有りの場合の昨年度の適用件数（無しは空欄）
	1 指導・助言			
	2 勧告			
	3 措置命令			
	4 公表（命令に従わなかった者等の公表）			
	5 罰則（罰金、過料等）			
	6 代執行			
	7 その他（具体的に）			

（Q.6-1の回答が「1」の自治体はお答え下さい。）

Q.6-3 条例等による規制の課題としてどのようなものがありますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 空き地等の所有者が規制等の存在等を知らない
- 2 空き地等の所有者の規範意識が低い
- 3 空き地等の所有者の協力が得られない
- 4 違反が多すぎて是正しきれない
- 5 規制の執行体制・ノウハウが不十分
- 6 規制すべき管理レベルの線引きが困難
- 7 財産権を侵害せず措置可能な範囲が不明確
- 8 空き地等の所有者等やその所在が不明又は遠方居住等のため、指導や是正等ができない
- 9 法律による担保が必要
- 10 その他（具体的に： _____）

Q.6-4 貴自治体では、空き地等の土地所有者を把握する必要がある場合、どのように把握していますか。該当するものを全て選んで下さい。

- 1 登記簿謄本を用いて特定
- 2 固定資産税台帳を用いて特定
- 3 自治会等への問い合わせにより特定
- 4 近隣からの情報入手により特定
- 5 特に行っていない
- 6 その他（具体的に： _____）

Q.6-5 所有者が管理を行わなく（行えなくなった）空き地等の管理に関し、最終的に責任を負うべき主体を1つ選んで下さい。

- 1 土地の所有者もしくは所有者の家族・親族
- 2 町内会や自治会、管理組合など
- 3 NPO（民間非営利組織）
- 4 地方公共団体
- 5 国
- 6 その他（具体的に： _____）

Q.6-6 貴自治体では、所有者が管理を行わなく（行えなく）なった空き地等についての、寄付の受入制度・基準等が定められていますか。該当するものを1つ選んで下さい

- 1 空き地等に問わず、寄付の受入制度・基準等を定めている。
- 2 空き地等に限定された寄付の受入制度・基準等を定めている。
- 3 特に定めはないが、寄付の申し出等に対応して都度検討している。
- 4 特に定めはなく、かつ原則として受け入れは行っていない
- 5 その他（具体的に： _____）

Q.6-7 貴自治体には、所有者不明の空き地等が存在しますか。該当するものを1つ選んで下さい。

（※ 所有者不明とは、不動産登記簿等の所有者台帳により、所有者が直ちに判明しない、又は判明しても連絡がつかないことをいいます。）

- 1 ある
- 2 ない
- 3 調べていないのでわからない

（Q.6-7の回答が「1」の自治体はお答え下さい。）

Q.6-8 貴自治体では、所有者不明の空き地等について何か対策を講じていますか。

- 1 はい（具体的に： _____）
- 2 いいえ

Q.6-9 貴自治体では、空き地等以外の所有者不明の土地に関し対策を講じていますか。

- 1 はい（具体的に： _____）
- 2 いいえ

【7.空き地等への対応に係る事例等(含む:民間)】

Q.7-1 空き地等があることによる、周辺にとってのメリット(利点)はあると思いますか。
該当するものを3つまで選んで下さい。

- 1 まちの通風、採光などの環境が確保される
- 2 子どもの遊び場や地域のイベント等のための広場として活用できる
- 3 市民農園や菜園等に活用できる
- 4 災害時の延焼の抑制や避難場所などに活用できる
- 5 将来の開発や基盤整備などに活用できる
- 6 特にない
- 7 その他(具体的に: _____)

Q.7-2 貴自治体における、空き地等の管理・利活用の促進に関する取り組みのうち、「管理」「利活用の促進」それぞれの分野で代表的なもの1つずつについて、下記のマトリックスの中での該当するところに「①」「②」の番号を書き入れると共に、その次の表に概要を記載して下さい。

(取り組み有無の整理表)

地区・地域属性等		暫定利用					恒久的利用
		商業的利用※1	「広場的」利用※2	「農園」「緑地的」利用※3	公益的機能等※4	その他	
中心市街地 ・商業地域							
住宅地	駅近・一定規模団地						
	駅近以外／団地等インフラ無し						

※1: (例) 帯広市「北の屋台」

※2: (例) 佐賀市「わいわい!!コンテナ」

※3: (例) 柏市「カシワ - かしわの庭・地域の庭 - 」

※4: (例) 神戸市「まちなか防災空地」

① 「管理」に関する取り組み

大項目	中項目	
(1)事例概要	(ア)事例・取組の種類	
	(イ)事例・取組の名称	
	(ウ)利活用の時間的イメージ	
	(エ)所在	
	(オ)利活用の目的(動機)・意義	

(2)土地属性等	(カ)広さ等	
	(キ)当該土地の地域条件・立地環境	
(3)利活用スキーム	(ク)利活用時点での土地の所有者・管理者とその関係	
	(ケ)利活用時点での土地の利用者・契約等の関係	
	(コ)スキーム図	
	(サ)制度的な裏付けの有無	
(4)経緯・実績・評価等	(シ)課題・反省点等	
(5)情報源	(ス)データソース	

②「利活用の促進」に関する取り組み

大項目	中項目	
(1)事例概要	(ア)事例・取組の種類	
	(イ)事例・取組の名称	
	(ウ)利活用の時間的イメージ	
	(エ)所在	
	(オ)利活用の目的（動機）・意義	
(2)土地属性等	(カ)広さ等	
	(キ)当該土地の地域条件・立地環境	
(3)利活用スキーム	(ク)利活用時点での土地の所有者・管理者とその関係	
	(ケ)利活用時点での土地の利用者・契約等の関係	
	(コ)スキーム図	
	(サ)制度的な裏付けの有無	
(4)経緯・実績・評価等	(シ)課題・反省点等	
(5)情報源	(ス)データソース	

【8. 自治体の所有する空き地等】

Q.8-1 貴自治体に「空き地等になっている公有地」（公共団体が所有している統廃合後の学校の跡地や道路整備途中の買収済みの用地などの空き地等。できるだけ市町村以外が所有しているものも含めてお答え下さい）はありますか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 多くある
- 2 ある
- 3 少ない

Q.8-2 貴自治体の「空き地等になっている公有地」の従前の土地利用として多いものを具体的に記載して下さい。

(_____)

Q.8-3 貴自治体が所有する「空き地等になっている公有地」の管理の状況はいかがですか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 ほぼ適切に管理されている
- 2 管理水準が低下したものが若干ある
- 3 管理水準が低下したものが多い

Q.8-4 貴自治体が所有する「空き地等になっている公有地」で当面、利用予定がないものについて、地域コミュニティや民間等を対象にした暫定利用を行っているものはありますか。該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 ある（具体的な暫定利用の内容： _____）
- 2 ない

Q.8-5 貴自治体が所有する「空き地等になっている公有地」で当面、利用予定がないものについて、今後どのような形で開発等、恒久的利用を行いたいですか。下記から該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 自ら公共施設を建築したい
- 2 自治体が土地を保有したまま賃貸し、民間事業者の資金やノウハウを利用して開発して欲しい
- 3 土地を売却し、民間事業者の資金やノウハウを利用して開発して欲しい
- 4 特に意向はない
- 5 その他（具体的に： _____）

(Q.8-5の回答が「1」の自治体はお答え下さい)

Q.8-6 貴自治体が所有する「空き地等になっている公有地」で当面、利用予定がないものについて、自ら建築したい公共施設の用途として考えられるものはありますか。下記から該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 医療施設
- 2 社会福祉施設
- 3 子育て支援施設
- 4 教育施設
- 5 文化施設
- 6 スポーツ施設
- 7 庁舎
- 8 その他（具体的に： _____）

(Q.8-5の回答が「2」もしくは「3」の自治体はお答え下さい)

Q.8-7 貴自治体が所有する「空き地等になっている公有地」で当面、利用予定がないものについて、民間事業者に開発して欲しい施設の用途として考えられるものはありますか。下記から該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 事務所
- 2 商業施設
- 3 住宅
- 4 公共・公益施設（具体的に： _____）
- 5 その他（具体的に： _____）

(Q.8-5の回答が「2」の自治体はお答え下さい)

Q.8-8 貴自治体が、土地を保有したまま民間事業者の開発を希望する理由について、下記から該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 土地を売却しようにも、買い取ってくれる民間事業者がない
- 2 自治体の意向が反映された開発を進めたい
- 3 土地を将来のまちづくりに活用したい
- 4 関係者間の合意が難しく売却できない
- 5 その他（具体的に： _____）

Q.8-9 貴自治体が所有する「空き地等になっている公有地」で当面、利用予定がないものについて、恒久的利用を検討するにあたって課題はありますか。下記から該当するものを1つ選んで下さい。

- 1 財政的に開発する余裕がない
- 2 開発してもらえるような民間事業者が見つからない
- 3 開発を検討する専門家がない
- 4 開発を検討しても、事業性が低く計画が成立しない
- 5 その他（具体的に： _____）

自治体名 _____

部署名 _____

ご担当者氏名 _____

連絡先電話番号 _____

メールアドレス _____

ご意見等

以上